

平成22年度「電波の日・情報通信月間」記念式典を開催

北陸総合通信局（局長 吉武 洋一郎）と北陸情報通信協議会（会長 永原 功北陸経済連合会会長）は、平成22年6月1日（火）午後2時から、ホテル日航金沢において、北陸地域の自治体や情報通信関係企業等から約170人の方々に列席いただき、「電波の日・情報通信月間」記念式典を開催しました。

式典では、はじめに北陸総合通信局長が「デジタル放送に円滑に移行できるようきめ細かな支援を推進したい」との式辞をのべ、北陸情報通信協議会長は「情報通信分野の地域連携の核となっていきたい」との挨拶を行いました。この後、来賓の杉本 勇寿石川県副知事から祝辞をいただきました。

引き続き、電波利用や情報通信の普及発展に貢献された13個人及び8団体の方々への表彰が行われ、表彰状の伝達後は、受賞者を代表して、細野 昭雄氏（株式会社アイ・オー・データ機器 代表取締役社長）から、今後とも北陸地域の情報通信の発展に貢献する旨の挨拶がありました。（表彰者及び功績等は報道資料参照）

【報道資料】平成22年度「電波の日・情報通信月間」における表彰

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2010/pre100601.html>



本年の式典では、富山地上デジタル放送推進協議会の県内統一メインキャラクターとしてテレビスポットコマーシャルに出演されるなど、富山県における地上デジタル放送の推進に貢献されたミュージシャン 高原 兄様を表彰いたしました。

式典の最後には、ステージに再登場いただき、ギター片手に“地デジにせんまいけ！”と同コマーシャルソングを熱唱されるなどのパフォーマンスを披露され、高原さんの軽妙な語り口とともに、会場内は和やかなうちに式典を終えました。

